

マスクを使ったラスタの抜き出し

ご存知でしたか?... マスクを使って、ラスタの抜き出し領域を定義できます。
(マスクとは、選択したデータ値だけを通す処理用のバリア、境界線です。)

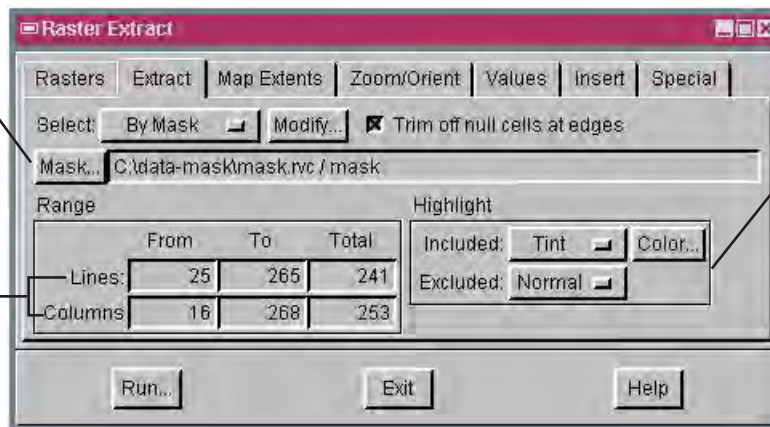
マスクを使ってラスタを抜き出すことで...

- マスクを使って、ラスタの抜き出し領域を定義できます。
- マスクを入力オブジェクトに重ねて表示できます。
- マスク領域の範囲に応じて [範囲 (Range)] に入る値が自動的に変わります。
- 複数の領域を一度に抜き出せます。

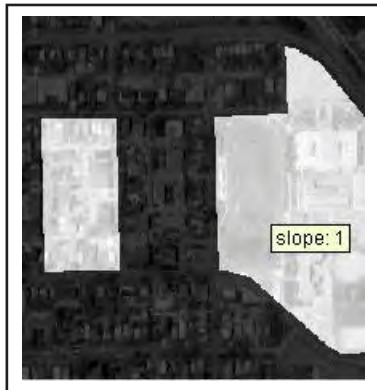


このボタンでラスタの抜き出し領域を定義するマスクを選択します。

[範囲 (Range) パネル] の [ライン (Line)] と [カラム (Column)] に入る値は、マスク領域の範囲に応じて自動的に変わります。



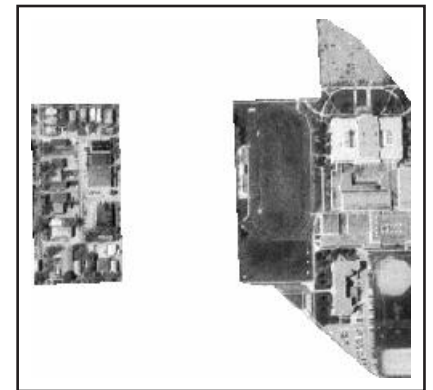
この [ハイライト (Highlight)] パネルは、抜き出し領域と非選択領域の表示オプションです。



上図で、入力ラスタに重ねて表示しているマスクはバイナリラスタで、1と0の値で構成されています。



抜き出し領域を定義するマスクを入力ラスタの上に重ねて表示しています。



マスクで指定した領域を抜き出し、新規オブジェクトとして保存しました。

マスクを使ってラスタを抜き出す方法

- メニューバーから [ラスタ (Raster)] (V2010 では [画像 (Image)]) > [抜き出し (Extract)] を選択します。
- プロンプトが出たら、抜き出しを行いたいラスタオブジェクトを選択します (複数可)。
- [選択 (Select)] メニューから [マスクを使用 (By Mask)] オプションを選択します ([抜き出し (Extract)] タブパネル)。
- プロンプトに従ってラスタの抜き出しに使うマスクを選択します。
- [Run (実行)] ボタンをクリックします。

さらに知りたいことがあれば...

下記のマニュアルの Process の章から「マスクを使った抜き出し (Extracting by Mask)」と題されたページをご覧ください。

オンラインリファレンスマニュアル



(翻訳) 株式会社 オープン GIS
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
紀伊国屋ビル 1F
Tel: (03)3623-2851
Fax: (03)3623-3025
E-mail: info@opengis.co.jp